

木くぼり



No.
154

発行
'17 -3月号

今月の木 鉄刀木

株式会社 ナガイ内
住まい教室 金谷教室

日本語表記：タガヤサン 英名：ボンベイ ブラックウッド マメ科

タガヤサン（鉄刀木）は、シタン（紫檀）、コクタン（黒檀）、と共に、唐木三大銘木のひとつで、唐木類の中では比較的目にする事の少ない樹種です。昔から唐木は邪気を払うと言われた事からタガヤサンも乱伐採され、今では絶滅種に指定されています。熱帯アジアに広く分布し、乾燥地帯の厳しい条件にも耐え、造林が容易な為、アフリカでも栽培されています。

樹高は 18m、直径 0.4m、紫檀、黒檀と比べ直径が小さく、心材の色は濃褐色ないし黒褐色で、

空気に触れると徐々に紫色に変色していきます。また、淡色の細かい線が多数規則的に配列するため、濃淡の縞模様があり、雲紋形、やはり形などの美しい紋様が現れます。材質は非常に緻密で硬く、粘りがあります。この硬いさまが、まるで「鉄の刀のようだ」ということから「鉄刀木」の漢字が当てられました。耐朽性、保存性に優れ、腐食に非常に強い為、長く続くという願いを適えるシンボルとして床柱にも使われています。加工後は磨くと美しい光沢を放ちます。また、唐木の中では最も重くて堅いといわれ、高級家具、細工物、マンドリン他の楽器、ステッキ、床柱などの内装材、仏壇・仏具・数珠などに使われています。



雲紋形・やはり形などの美しい模様が特徴



鉄刀木で作られた数珠

蓬莱橋・相賀の吊橋 改修工事中です！

会社のHPのトップページに載っている「日本一長い木の橋」蓬莱橋の架替え工事の木工事を、市内の「丸紅」さんより受注し、工事を始めました。全長 897.4m（「やくなし=厄無」の語呂合わせで縁起がいいと言われています。）のうち、今回は初倉側の2径間（1径間約 10m）です。最近は観光客も増えたので敷板の傷みははやくなったそうです。



1月、島田上相賀地区の吊橋改修工事を受注し、工事中です。



諏訪原城跡 復旧工事が始まりました。

島田市菊川 諏訪原城跡の「薬医門」復元工事を行っています。

一部木材は以前建設地付近に立っていた木材を製材し乾燥させたものを使用しました。

不足分もこちらで準備し、1月21日上棟となりました。

